

学びの風便り

リーディングスクール通信01 R5.5.17

発行：松本市教育委員会 教育研修センター

松本市のリーディングスクール・パイオニアスクールの取組みの様子をお伝えする通信「学びの風便り」をお届けします。「学びの風便り」というタイトルには、新たな学びのあり方に挑戦している学校の子どもたち・先生たちの様子を、新鮮な風のように皆様にお届けし、学びの薫りを高く広めたい…という願いを込めました。学校の前向きで創造的な取組みが響き合い、松本の全ての学校に軽やかな挑戦の気風が満ちていく一助になれば、本当にうれしく思います。

リーディングスクール・パイオニアスクール 今年度の取組み

今号および次号（5/30）では、リーディングスクール、パイオニアスクール各校の今年度の取組の概要をお知らせします。

中山小学校

「地域に根ざした探究的な学び 中核とした学校創り」

豊かな自然に恵まれている中山は、学びの資源の宝庫でもあります。この環境を活かして子どもたちが主体的に取り組む「探究の学び」づくりに、全校で挑戦しています。今年度は生活・総合的な学習の時間をさらに充実させるため軽井沢風越学園と連携し、体験を通して子どもたちが自ら学べるよう進めます。4月の研修では、風越学園のコーディネーターとともに「体験を通して子どもたちの中に問いが生まれているか」を大切にしたいと職員間で共通理解し、スタートしました。探究コーディネーターを中心とし連学年がチームで互いに学び合いながら、主体的な学びを目指します。

寿小学校

子どもの主体性を育む 「さあ、やってみよう」の学校づくり

地域の温かい支えを受けながら、子どもたちがのびのびと成長している寿小学校。その主体性を一層伸ばそうと「さあ、やってみよう」を合言葉に様々なことにチャレンジする気風づくりを大切にしています。本年度は子どもが自ら考え学習を進めていく「自由進度学習」に取り組めます。中心講師に上智大学の奈須正裕先生を迎え、子どもの主体性を支えるための「教師の力量形成」に全校でチャレンジします。

清水中学校

「引き受け引き出す学校づくり 表現力が育つ ～すべての活動を通して～

清水中学校では数年来、全校で「探究的な学び」づくりに取り組んできました。その際、県ヶ丘高校探究科の生徒や信州大学の学生との交流を通して、テーマ設定等の学び方を学んだり、着眼点のよさなどのフィードバックを得たりしながら、学びの進め方を身につけてきました。今年はさらに一歩進め、「生徒が根拠を明確に思いや考えを表現する」姿をめざし、それを生徒とも共有しながら、学校のあらゆる場面を通して身につけることを目指します。

筑摩野中学校

「聴く学校」対話を基盤とした授業で 「深く考え、逞しく生きる」生徒を育む

筑摩野中学校では、昨年、東京都市大塩尻高校の生徒と交流しながら「探究的な学び」に取り組んできました。今年度はさらに「探究」の取組の全校展開を図るとともに、生徒同士の「対話」を基盤に、教師と生徒・生徒同士が「聴く」かわりを大切に、すべての生徒が互いに関心をつなぎながら、学びを深める授業づくりに全校で挑戦します。

学びの改革パイオニア実践校

今年度、長野県教育委員会が実施する「学びの改革パイオニア校」構築支援事業に応募して採択された学校が松本市に5校あります。

その中で、丸ノ内中学校・開智小学校・田川小学校の3校は、小・中で一貫して「探究的な学び」の中で学び「資質・能力」を身につける児童生徒の育成を願い、3校が連携して「探究の学び」を基盤とする学校づくりへの挑戦に踏み出しました。研究の推進にあたって、「探究の学び」の先進校である軽井沢風越学園と、教職員の交流・研修、探究コーディネーターの協議等の連携を深め、「探究の学び」を実践する教師の学びを目指しています。

丸ノ内中学校

学びを核とした学校づくり「探究推進」

丸ノ内中学校では昨年度より、総合的な学習の時間「忠恕の時間」において、探究的な学びにチャレンジし、生徒たちの意欲的な姿から大きな手ごたえを得ました。今年度はこの学び方の意義を全職員で共有し全校を挙げて「探究の学び」の充実に取り組みます。

4月最初の職員研修では、探究コーディネーターの先生が「探究の学び」について、昨年度の生徒の姿を示しながら全ての先生に説明。その後、同様の説明を生徒にも実施し、生徒と先生がともに「探究」のイメージを共有し、今年度の取組をスタートさせました。



開智小学校



児童が「自分らしく」主体的に学ぶ学校

開智小学校では、今年度創立150周年を迎えます。これまで各学級がそれぞれに取り組んできた「総合」「生活」の時間を「探究の学び」の視点で充実させ、150周年を学校を上げて取り組む「探究の学びの年」とすることを目指しています。

4月の職員研修では、県教委学びの改革支援課の鈴木指導主事による「探究の学びとは？」の研修を全員で受け、探究の学びのイメージや、プロセス、具体的な方法等を学び合いました。

田川小学校



探究的な学びを通して育つ

「自己肯定感のもてる子」

田川小学校では昨年度「ねがう子どもの姿」を教職員みんなで話し合い、「問いをもつこと」を大切にしたい、という願いを共有しました。そして、今年度は「探究」の視点で授業改善を図り、「問いのある授業」・「児童が自ら進める授業」等の実践にチャレンジしようとしています。

スタートにあたり、丸ノ内中学校の探究コーディネーターの先生から、中学校の先生たちと同様の説明を受け、「探究の学び」の具体的なイメージを共有しました。

□ お知らせ

清水中学校では6月5日（月）から9日（金）の5日間、市内の小中学校の先生方に向けて授業公開を実施します。この期間、どの授業を参観いただいてもOKとのことです。他校の取組みに学ぶ絶好の機会。ぜひご参加ください。

